

各 位

一般社団法人 全国旅行業協会

認 証 申 出 に つ い て

当協会会員であった(株)愛トラベルは現在営業を停止しております。お客様のご旅行に関しまして大変ご迷惑をお掛けしておりますこと、誠に申し訳なく存じます。

(株)愛トラベルは、当協会に弁済業務保証金分担金 220万円を納付しておりますので、旅行業法(第48条)の規定によりましてお客様への弁済限度額が 1,100万円となります。現時点では全額保証に成るか否かは未定でございます。(注1~4)

4頁に記載の「認証申出の手続きにおける提出書類」の必要書類 ~ (必要に応じて 及び)をご準備いただき、速やかに提出下さるようお願い申し上げます。

(注1) 認証申出受理とは、全ての提出書類が完備している状態での受付となりますので、記入・押印・添付漏れのないように確認の上送付下さい。提出書類に不備がある場合は、受け付けられませんのでご承知下さい。

(注2) 申出期間は「最初の認証申出のあった日」から60日を経過した日までとなります。

最初の申出を令和2年3月12日に受理しましたので、

令和2年5月11日 消印有効となります。

この期間内の申出につきましては同時受理となりますので、先着順ではございません。

(注3) 前述の60日を経過後の認証申出については、受理の順序に従って認証の事務を行います。

(注4) 申出期間内での認証決議額の合計が弁済限度額を超える場合は、認証申出のあった債権額の割合によって認証されます。この場合、60日経過後の申出はお受けすることが出来ません。

(注5) 提出書類は念のためコピーを取り、ご本人様の控えとして保管下さい。

【書類送付先】

書類をご送付頂く場合は簡易書留郵便でお送り下さい。

〒732-0052 広島県広島市東区光町1-11-5 チサンマンション広島1 303号
一般社団法人 全国旅行業協会 広島県 支部 宛

なお、書類の記入についてご不明な点がございましたら
支部事務局 TEL: 082-264-3189 または、
本部事務局 弁済担当(03-6277-8310)までお問い合わせ下さい。

認証申出（保証金の還付）手続きについて

- 1 お客様が申込みされた旅行の企画・実施会社が（株）愛トラベル 以外の場合は弁済保証制度の対象となりません。その場合は企画・実施会社へお問い合わせ下さい。
- 2 旅行契約に起因しない債権、また、債権についての立証が不十分であったり、申出人に重大な過失があると認められたりした場合は債権の認証は拒否されます。
- 3 当協会苦情弁済委員会で審査を経て、決議となりますので、現時点では申出額が全額還付の対象と成るか否かは未定です。
- 4 認証決議後、東京法務局からの還付金の取戻し手続きに、行政機関の発行する印鑑証明書(発効後3ヶ月以内)及び還付請求を協会へ委任するための委任状のご提出が必要となります。その際に、認証申出書、委任状に押印されている印影と印鑑証明書の印影とが一致しているかの照合を行うこととなります。認証申出書等に押印する印鑑は必ず印鑑証明書に登録している印鑑(登録予定の印鑑)を押印下さい。
- 5 全体の大まかな流れは、別頁のフローチャートでご確認下さい。

クレジットカードでお支払された方

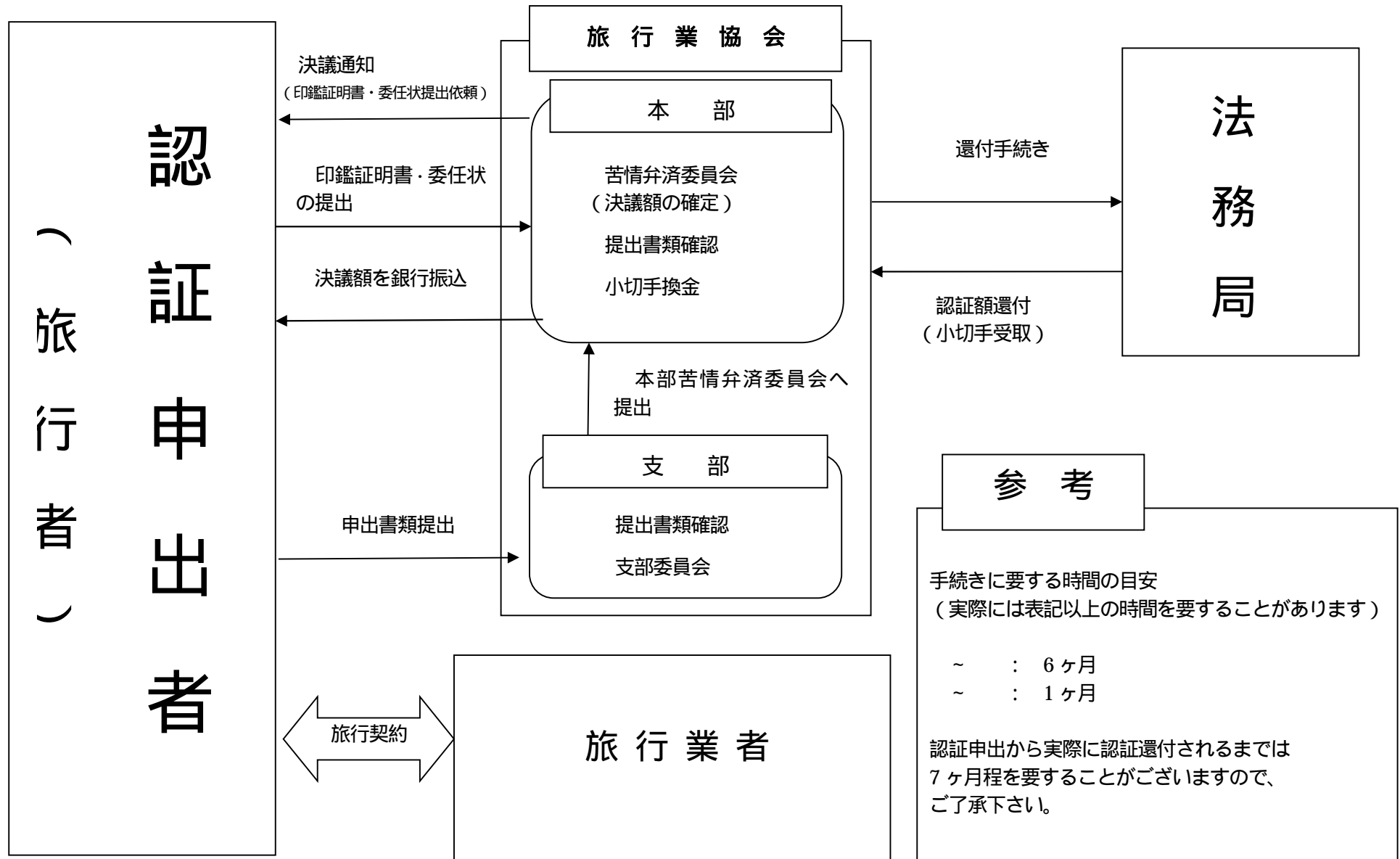
クレジットカードで旅行代金をお支払された方は、当協会へ認証申出をされる前にクレジットカード会社へお問い合わせ下さい。クレジットカード会社によるお支払いの免責(引き落としがされない、返金等)の対応があった場合は、その金額については認証(弁済)の対象となりません。

なお、認証申出書をご送付後、クレジットカード会社によるお支払いの免責があった場合は、速やかに当協会へご連絡いただきますようお願いいたします。

認証申出書類記入の注意

1. 申出は、原則旅行契約者の方(旅行代金をお支払した方)が代表者となって手続を行って下さい。
2. 親睦会などの団体名で旅行契約されている場合、氏名又は名称の欄にその名称を記入頂き、代表者名の欄に代表となって頂く方の氏名を記入して下さい。
3. 認証決議後に印鑑証明書(発行後3ヶ月以内)を提出してもらいます。申出書類には印鑑登録した(登録予定の)印鑑でご捺印下さい。
4. 未成年者の申出は保護者が代理となり、全ての氏名欄の上段に保護者名と下段に未成年者のお名前をお書きのうえ、親子関係の分かる書類(住民票等)を添付下さい。また、経緯書内でその旨を記入して下さい。

認証申出のフローチャート



認証申出手続きにおける提出書類

押印は全ての書類に印鑑証明登録(予定)印を捺印して下さい

<p>提出書類 チェックシート (提出物1)</p>	<p>・必要書類が完備しているかをチェックして確認して下さい。 ・個人情報の取扱いについてをご確認いただき、同意される場合同意欄にご署名下さい。</p>
<p>認証申出書 正本(提出物2-1) 副本(提出物2-2) 印鑑は印鑑登録 している実印で 捺印下さい。</p>	<p>(別紙1)を参考に、添付の「弁済第3号様式」に正・副同一内容で記入して下さい。 1. 正本・副本には捨印欄を含め2箇所ずつ捺印が必要です。 2. 申出に係る債権の額の欄は、当該旅行者との旅行契約に基づいて支払った金額を記入して下さい。 旅行契約のみ認証の対象となります。(銀行振込手数料・保険料は対象外) 金額の訂正,修正は不可 3. <u>取引が成立した時期</u>の欄は、最初に申込金又は旅行代金を支払った時期を記入して下さい。</p>
<p>経緯書</p>	<p><u>別紙2にご記入いただくか、ご自身で作成して下さい。</u> 旅行の申込み内容、旅行代金の支払日、その後の旅行者の対応、なぜ認証申出に至ったか、等をご自身のケースに添って詳しく記入して下さい。 未成年者の場合は、保護者が代理となって申出する旨を記入して下さい。 ・債権発生の原因 ・旅行日程 ・行先(ツアー名) ・取引成立時期 ・債権額 ・支払年月日 ・認証申出に至った経緯</p>
<p>支払関係書類</p>	<p>・領収書、銀行振込の控え(原本)、ネットバンキングでの送金の場合は送金完了画面を印刷、クレジット決済の場合はクレジット会社の請求書等の原本を添付して下さい。 <u>コピーでの提出は不可です。</u></p>
<p>取引関係書類</p>	<p>・旅行申込書、旅行行程表、旅行条件書、参加証、旅行に係る引替証等、取引メール、予約案内.完了メール、FAX等による通知書類、パンフレット、チラシ等で所持しているもの全て添付して下さい。</p>
<p>構成者名簿 (提出物3)</p>	<p>・2名以上でお申込みの場合は、(別紙3)を参考に添付の用紙に記入して下さい。 契約書面等で、参加者全員の氏名・連絡先が確認できれば提出は不要です。</p>
<p>振込先銀行指定書 (提出物4)</p>	<p>(別紙4)を参考に、添付の用紙に記入して下さい。</p>
<p>ご提出いただいた書類は認証決議後、法務局へ提出します。その際に「印鑑証明書」の提出を依頼します。</p> <p>印鑑証明書の有効期限は発行日から3カ月以内ですので、必ずこちらから「<u>認証決議通知書</u>」が届いたのちに、印鑑証明書を取得するようにしてください。</p> <p>従って全ての書類に押印する印鑑は“<u>印鑑証明登録印</u>”を押印ください。</p>	

弁済 第3号様式

受付年月日		保留期限日	
受理年月日		受理番号	支部 号

認 証 申 出 書 (正本)

年 月 日
書類記入日

一般社団法人 全国旅行業協会
会長 二階 俊博

決議後、提出する
印鑑証明書の住所と同一で記入

住 所 東京都港区赤坂4丁目2番19号

申出人 氏名又は名称

代表者名

印

旅行業法第48条第1項及び弁済業務規約第10条の規定に基づき、下記のとおり債権について認証をうけたいので、添付書類を添えて申出をいたします。

記

1. 取引の相手方である旅行者

住 所 東京都港区赤坂4丁目2番19号
氏名又は名称 株式会社 旅行社
代表者名 代表取締役 東京 太郎

2. 申出に係る債権の額 金 300,000 円

当該旅行者に
支払った金額

弁 済 業 務
副 管 理 役

最初に支払った期日

3. 取引が成立した時期 平成 年 月 日

取引成立が
複数の場合は { 平成29年10月1日から
平成29年11月2日まで

印

上記の申出による債権について { 債権額 円について認証いたします。
認証を拒否します。

(理 由)

記入しないでください

年 月 日

一般社団法人 全国旅行業協会

会長

印

捨
印

経緯書

一般社団法人全国旅行業協会
 会長 二階 俊博 殿

記入日：令和 年 月 日

申出人名：

住 所：

1. 旅行債権について

旅行商品名(旅行先等)	旅行期間(利用日)	認証申出額	構成人数
			名分
			名分
			名分

2. 旅行者との取引の経過

日付順に、「旅行申込」、「申込金/旅行代金の請求、支払い」、「取消・変更・追加・一部返金」など、旅行者とのやり取りの経過を出来るだけ**具体的に全て**記入下さい。

年 月 日	経 緯 等

3. 債権の発生原因、認証申出にいたる経緯について

債権発生要因や認証申出にいたるまでの経緯について、出来るだけ具体的にご記入ください。また、その他特筆すべきことがあればご記入下さい。

用紙内にて書ききれない場合は、裏面または別紙にてご記入ください。

(記入例)

構成者名簿

団体・グループ旅行契約の場合は、申出者以外の構成者の方に事実確認をさせていただく場合がございますため、構成者名簿をご提出いただきます。

・団体・グループ契約とは、(例えば)同じ行程を同時に旅行する複数の旅行者の中からその責任ある代表者を定めて申し込んだ旅行契約をいいます。

・構成者名簿の提出にあたっては、構成者のご氏名、日中に連絡がつく電話番号を記入下さい。(ご記入いただいた情報は、当申出に係る弁済業務の手続き以外には一切使用いたしません)

・弁済業務とは、旅行業法の規定による法律に基づいた制度です。

(団体・グループ名) _____ 総計 _____ 名

ご 氏 名	ご 連 絡 先 (日中にご連絡のつく電話番号)
○ ○	090 - -
× × × ×	080 - × × × × - × × × ×
	03 - -

振込先銀行指定書

一般社団法人 全国旅行業協会
会 長

殿

で囲む

銀行

信用金庫

信用組合

ゆうちょ

その他

振込先銀行名 _____ 支店

口座種目 普通 当座 その他 (_____)

口座番号

1	2	3	4	5	6	7
---	---	---	---	---	---	---

送金の間違いを防ぐため、必ずフリガナを記入下さい。

口座名義 フリガナ	マ	ル	マ	ル		マ	ル	マ	ル	
口座名義										

ゆうちょ銀行ご指定の場合、支店名ではなく支店番号を記入下さい。
支店番号がご不明の場合は、通帳に記載されています“記号”と“番号”を記入
下さい。

令和 年 月 日

日中連絡のつく
電話番号を記入下さい

住 所 (〒 _____)

東京都港区赤坂4丁目2番19号

氏 名

電話番号 (090-xxxxx-xxxxx)

捨
印

登録済の印鑑を押印
印鑑証明書

登録済の印鑑を押印
印鑑証明書

印

提出書類チェックシート

書類を封入する前に、下記チェックシートで今一度、書類が完備しているかの確認をお願いいたします。

この「提出書類チェックシート」を一番上にして、下記の順番で書類を揃え、簡易書留でご送付下さい。

なお、お申出にご記載頂きました個人情報は下記の通り第三者提供を行うことがありますので、ご確認いただき、同意欄にご署名・ご捺印をお願いいたします。

チェック	提出書類	チェック項目
	提出書類チェックシート（この用紙）	提出書類のチェック・個人情報の取扱いの同意欄への署名がもれていないか
	認証申出書（正本・副本）	捺印を含め4箇所に押印されているか
	経緯書	債権額が認証申出書と合致している
	支払関係書類【領収書、銀行振込の控（原本）、ネットバンキングでの送金は送金完了画面を印刷、クレジットカード会社の請求書（原本）】	支払額が認証申出額と一致しているか
	取引関係書類【旅行申込書、行程表、条件書、取引に関するメール等、全て】	申出額と旅行関係書面の額が一致しているか
	構成者名簿（必要な方のみ）	ご連絡先を記入しているか
	振込先銀行指定書	捺印を含め2箇所に押印されているか 口座名義が確実に記載されているか

個人情報の取得・利用・提供について

認証申出に係わる個人情報について、申出人との連絡のために利用するほか、還付手続きのため東京法務局への開示または提供、認証審査に必要な範囲内で債権の発生の原因たる事実、債権の額その他の事項の調査のために、認証対象保証社員及びその代理人、破産管財人、登録行政庁、旅行業務に係る取引事業者等に質問し、あるいはこれらの事項を立証する書類・資料等の提出を求める際に、これらの方々に対して開示または提供することがあります。

書類のご提出先

〒732-0052

広島県広島市東区光町1-11-5

チサンマンション広島1 303号

(一社)全国旅行業協会 広島県支部

同意欄

上記（個人情報の取得・利用・提供について）に同意します。

令和 年 月 日

名前 _____

提出物 2 - 1

弁済 第3号様式

受付年月日		保留期限日	
受理年月日		受理番号	広島県支部 弁第 号

認 証 申 出 書 (副本)

令和 年 月 日

一般社団法人 全国旅行業協会

会 長 二 階 俊 博 殿

住 所

申 出 人 氏名又は名称

代 表 者 名

印

捨
印

旅行業法第48条第1項及び弁済業務規約第10条の規定に基づき、下記のとおり債権について認証をうけたいので、添付書類を添えて申出をいたします。

記

1. 取引の相手方である旅行者

住 所 広島県広島市安佐南区川内6 - 4 4 - 3 2

氏名又は名称 株式会社 愛トラベル

代 表 者 名 代表取締役 南波 好紀

2. 申出に係る債権の額

弁 済 業 務
副 管 理 役

3. 取引が成立した時期

印

上記の申出による債権について { 債権額 円について認証いたします。
認 証 を 拒 否 し ます。

(理 由)

年 月 日

一般社団法人 全国旅行業協会

会 長

印

提出物 2 - 2

弁済 第3号様式

受付年月日		保留期限日	
受理年月日		受理番号	広島県支部 弁第 号

認 証 申 出 書 (正本)

令和 年 月 日

一般社団法人 全国旅行業協会

会 長 二 階 俊 博 殿

住 所

申 出 人 氏名又は名称

代 表 者 名

印

捨
印

旅行業法第 48 条第 1 項及び弁済業務規約第 10 条の規定に基づき、下記のとおり
債権について認証をうけたいので、添付書類を添えて申出をいたします。

記

1. 取引の相手方である旅行者

住 所 広島県広島市安佐南区川内 6 - 4 4 - 3 2

氏名又は名称 株式会社 愛トラベル

代 表 者 名 代表取締役 南波 好紀

2. 申出に係る債権の額

弁 済 業 務
副 管 理 役

3. 取引が成立した時期

印

上記の申出による債権について { 債権額 円について認証いたします。
認 証 を 拒 否 し ます。

(理 由)

年 月 日

一般社団法人 全国旅行業協会

会 長

印

振込先銀行指定書

一般社団法人 全国旅行業協会
会 長 二 階 俊 博 殿

銀行
信用金庫
信用組合
ゆうちょ
その他

振込先銀行名 _____ 支店

口座種目 普通・当座・その他(_____)

口座番号

--	--	--	--	--	--	--

送金の間違いを防ぐため、必ずフリガナを記入下さい。



口座名義 フリガナ	
口座名義	

ゆうちょ銀行ご指定の場合、支店名ではなく支店番号を記入下さい。
支店番号がご不明の場合は、通帳に記載されています“記号”と“番号”を記入
下さい。

令和 年 月 日

日中連絡のつく
電話番号を記入下さい

住 所 (〒 -)

氏 名

印

電話番号 (- -)